

製品名: MST-3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14187**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000 |
| 分子量 | 50kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | STK24 |
| 別名 | STK24; MST3; STK3; Serine/threonine-protein kinase 24; Mammalian STE20-like protein kinase 3; MST-3; STE20-like kinase MST3 |
| 遺伝子 ID | 8428.0 |
| SwissProt ID | Q9Y6E0 |
| 免疫原 | 抗血清はヒト STK24 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 319-368 |

背景

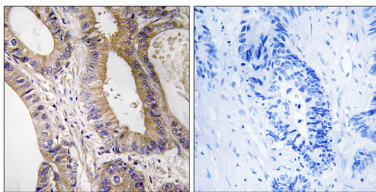
この遺伝子は、マイトジェン活性化プロテインキナーゼ（MAPK）シグナル伝達の上流で機能するセリン / スレオニンプロテインキ

ナーゼをコードしています。コードされたタンパク質はカスパーゼによって 2 本の鎖に切断され、N 末端断片 (MST3/N) は核に移行し、プログラム細胞死を促進します。この遺伝子の擬似遺伝子は X 染色体上に存在します。選択的スプライシングによって複数の転写バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2013 年 11 月],触媒活性: ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質。補因子: マンガン。アイソフォーム A のみがマンガンを必要とします。機能: セリン残基とスレオニン残基の両方に作用するプロテインキナーゼ。PTM: 自己リン酸化。アイソフォーム B は PKA によるリン酸化によって活性化されます。類似性: プロテインキナーゼスーパーファミリーに属します。STE Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリー。STE20 サブファミリー。類似性: 1 つのタンパク質キナーゼドメインを含む。組織特異性: アイソフォーム A は脳内に普遍的に発現する。アイソフォーム B は脳内で発現し、特に海馬と大脳皮質で高い発現を示す。

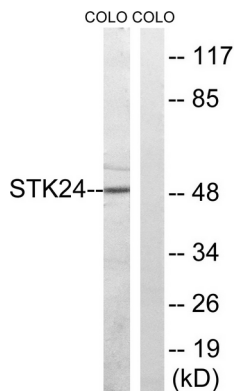
研究分野

神経科学

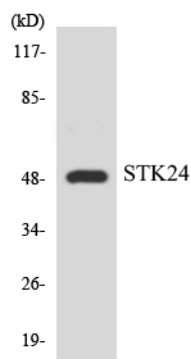
画像データ



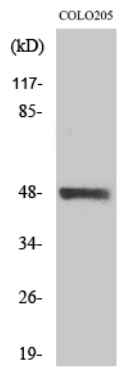
STK24 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



STK24 抗体を用いた COLO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



STK24 抗体を使用した COLO205 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



MST-3 ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。